

だいたいなことをわすれずに

いつでも

いっぱい

ちようせんしよう

学校だより

くすのき

合志市立西合志第一小学校

校長 村田典子



“第一小学校のスローガンを決めよう！” 児童集会より

企画委員会が考えたスローガンにつきましても、前回の学校だよりで、いち早くご紹介したところですよ。

「くすのき」のように

支え合い たくましく、

夢に向かって 伸びていく

第一小!

児童集会では

このスローガ

ンとその理由を



説明してくれました。

第一小学校には、大きなくすのきがあります。「くすのき」は、一人ひとりみだいに枝が集まり支え合って生きています。みんなが集まって一つのまとまりになっています。その様子が協力し支え合っているように見えます。大きくてたくましいです。長生きです。暑いときには、日陰になってくれます。いつでも第一小の子どもたちを見守ってくれています。木の代表です。

そんな「くすのき」のような第一小、子どもたちを目指していきたいと考え、企画委員会でスローガンを考えました。

子どもたちの心に、くすのきの存在がどっしり位置付いていることを知りました。樹齢何年でしょうか、大きな大きなくすのきです。

ひまわり教室の後ろの壁一面にはくすのきの年輪モデル(?)を、どんと掲示しています。その上に子どもたちのめあてや頑張りを貼っています。なかなかの存在感です。

人権学習の公開授業を行いました

6月20日(水)、合志市人権教育推進協議会の主催で、本校にて西合志中学校ブロックの公開授業を行いました。4年担任の萩尾教諭が「わたしはだまっていない」、6年担任の西川教諭が「ぼくもにげるのはやめます」という題材で、なかまづくりをテーマにした授業を行いました。学級の中にあるおかしさに気づいて声を上げてよりよい学級集団になろう、自分のくらしを見つめて課題と向き合い、そ



【4年生】



【6年生】

れを語り合いながらつながりあっていこう、担任の強い強い思いを込めた授業でした。

5年生公開授業 “ジグソー学習・ボードミーティング”

で新聞記事の読み比べにチャレンジ

6月27日(水)、西合志中学校ブロックで公開授業(カタルパの会)を行い、5年担任の笠教諭が国語の授業を公開しました。あゆ(鮎)を取り扱った二つの新聞記事について、書き手の意図考えながら読み比べるという学習です。この学習では、課題を解決していく班(ホームチーム)と同じテーマで知識を深める班(専門家チーム)の2種のグループを行き交うジグソー学習を取り入れ、また意見交換もホワイトボードを活用したボードミーティングという手法で行いました。これらの工夫により、コミュニケーションを楽しみながら能力を育むことをねらっています。西合志中の先生からは「班での話し合いはとても活発にされていて、深めてゆく姿が素晴らしいと思いました」という感想もいただきました。着実に成長している頼もしい5年生です。



安全・安心に子どもを守る

「ゆっぴー安心メール」

子どもが犠牲になる悲しい事件が続きます。合志市内、近隣の市町でも声かけ事案が後を絶ちません。下校時がとて多いようです。そして、内容も巧妙になっています。

「ゆっぴー安心メール」では、県内で発生した様々な事案等の情報を随時、迅速に配信がなされます。早めの情報キ収集は、予防にもつながります。随時会員登録が可能とのことです。裏面にチラシを載せております。